

子ども・子育て支援事業計画中間見直し 量の見込み・確保の内容(案)について(教育・保育)

子ども・子育て支援事業計画の計画期間が中間年を迎え、これまでの実績や独自に想定した将来人口等により、教育・保育の量の見込み(需要の数値)を見直しました。併せて、確保の内容(供給の数値)の見直しについて、検討した結果をお示しします。

1 実績と現行計画について(参考)

		1号	2号	2号	3号	
		3-5歳教育	3-5歳教育	3-5歳保育	0歳保育	1-2歳保育
令和2年度	実績	2,158		2,287	394	1,581
令和3年度	実績	2,103		2,342	394	1,618
令和4年度	見込み	2,032		2,395	369	1,709
令和5年度	現行計画	量の見込み	2,258	2,428	423	1,762
		確保の内容	2,258	2,428	423	1,762
令和6年度	現行計画	量の見込み	2,144	2,453	419	1,686
		確保の内容	2,144	2,453	423	1,737

※R2-R4の実績・見込みは令和4年度第2回審議会資料2-1より引用

2 令和5・6年度の量の見込みの算出方法について

計画の中間年の見直しにあたり、以下のとおり令和5年度・令和6年度の量の見込みを算出しました。国のワークシートによる算出方法と市独自の算出方法によるものを以下に記載します。

【参考】

国のワークシートにより算出する量の見込みには、平成30年度に実施した子育て支援ニーズ調査により得た家庭類型の割合を使用しています。

【家庭類型タイプ】(子育て支援ニーズ調査による分類)

- A:ひとり親、B:フルタイム×フルタイム、
- C:フルタイム×パート(月120時間以上+下限時間~120時間の一部)
- C':フルタイム×パート(下限時間未満+下限時間~120時間の一部)
- D:専業主婦(夫)、E:パート×パート(双方120時間以上+下限時間~120時間の一部)
- E':パート×パート(いずれかが下限時間未満+下限時間~120時間の一部)、F:無業×無業

◆量の見込みの算出方法

(1) 国のワークシートの算出方法

子育て支援ニーズ調査の結果を基に以下のように算出

- 1号 家庭類型がタイプC'、D、E'、Fの3歳以上で、「幼稚園」または「認定こども園」を利用したいと回答した人の割合を用いて算出
- 2号教育 家庭類型がタイプA、B、C、Eの3歳以上で、「幼稚園」を利用していると回答した人の割合を用いて算出
- 2号保育 家庭類型がタイプA、B、C、Eの3歳以上で、「幼稚園」を利用していない人で、今後、「幼稚園」「認定こども園」「保育所」等を利用したいと回答した人の割合を用いて算出
- 3号 家庭類型がタイプA、B、C、E(の0歳及び1-2歳)で、今後、「認定こども園」「保育所」等を利用したいと回答した人の割合を用いて算出

(2) 独自の算出方法

実績等から以下のように算出

【1号、2号教育】

過年度の幼稚園（認定こども園を含む）利用者と当該年の3-5歳人口から、各年の1号、2号教育ニーズをそれぞれ算出。算出した1号、2号教育ニーズから伸び率を計算し、その平均を算出する。

令和5年以降、前年の1号、2号教育ニーズに算出した平均伸び率を加え、将来人口に乗じて量の見込みを算出する。

【2号保育、3号】

過年度の①認可保育施設申込者 及び ②①に該当しない認可外保育施設申込者 と当該年の0-5歳人口から各年・各歳の保育ニーズを算出。算出した保育ニーズから伸び率を計算し、各歳でその平均を算出する。

令和5年度以降、前年の保育ニーズに算出した平均伸び率を加え、将来人口に乗じて量の見込みを算出する。

◆令和5・6年度の量の見込み

上記の方法により算出した量の見込みは以下のとおりです。実績や保育ニーズの伸びなどを反映した市独自の算出方法による量の見込みを採用して、後述の確保の内容を検討します。

【令和5年度】		1号	2号	2号	3号	
		3-5歳教育	3-5歳教育	3-5歳保育	0歳保育	1-2歳保育
量の見込み 【国WS算出値】	内訳	1,898	2,835		1,054	1,594
			447	2,387		
	総数	2,345		2,387	2,648	

量の見込み 【市独自算出値】	内訳	1,841	2,892		330	1,773
			446	2,446		
	総数	2,287		2,446	2,103	

【令和6年度】		1号	2号	2号	3号	
		3-5歳教育	3-5歳教育	3-5歳保育	0歳保育	1-2歳保育
量の見込み 【国WS算出値】	内訳	1,865	2,785		1,041	1,531
			439	2,346		
	総数	2,304		2,346	2,571	

量の見込み 【市独自算出値】	内訳	1,711	2,939		320	1,761
			483	2,456		
	総数	2,194		2,456	2,081	

3 令和5・6年度の確保の内容について

量の見込みの見直しに併せて、確保の内容について以下のとおり見直しを行います。
 計画に掲載する数値は施設定員の弾力化を実施する前のものになりますが、量の見込みと確保の内容の差分は、弾力化定員により提供可能と見込んでいます。

【令和5年度】		1号	2号	2号	3号	
		3-5歳教育	3-5歳教育	3-5歳保育	0歳保育	1-2歳保育
量の見込み 【市独自算出値】	内訳	1,841	2,892		330	1,773
			446	2,446		
	総数	2,287		2,446	2,103	

量の見込みと確保の内容の差分		0	▲ 44	44	▲ 58	
確保の内容	総数	2,287	2,402	2,089		
	小計			374	1,715	
	内訳	特定教育・保育施設		2,346	1,442	
		詳細			250	1,192
		小規模保育・家庭的保育			377	
		詳細			72	305
		認証保育所等		56	255	
		詳細			52	203
		企業主導型保育の地域枠		0	15	
		詳細			0	15
現行の幼稚園		2,287				
【参考値】現行の幼稚園（受入可能数）		3,533				

【令和6年度】		1号	2号	2号	3号	
		3-5歳教育	3-5歳教育	3-5歳保育	0歳保育	1-2歳保育
量の見込み 【市独自算出値】	内訳	1,711	2,939		320	1,761
			483	2,456		
	総数	2,194		2,456	2,081	

量の見込みと確保の内容の差分		0	▲ 54	39	▲ 32	
確保の内容	総数	2,194	2,402	2,088		
	小計			359	1,729	
	内訳	特定教育・保育施設		2,346	1,442	
		詳細			250	1,192
		小規模保育・家庭的保育			377	
		詳細			62	315
		認証保育所等		56	254	
		詳細			47	207
		企業主導型保育の地域枠		0	15	
		詳細			0	15
現行の幼稚園		2,194				
【参考値】現行の幼稚園（受入可能数）		3,533				

4 施策・事業の実施による質の担保について

子ども・子育て支援事業計画は、量の見込みと確保の内容による施設等の整備に関わる計画ではありますが、量の拡大を行う際に、市による施策・事業等の実施によって質を担保していくことも記述しています。

今回の見直しに併せて、現行計画の58ページに記載している施策・事業の実施による質の担保の内容についても、一部見直しを行います。

【見直し箇所】

現行計画_58ページ中段

<見直し前>

③ 待機児童を解消するため、保育所等の整備を行うとともに、認証保育所の事業者及び保護者への支援の継続を図り、認証保育所制度の継続を東京都に要望していきます。

*認証保育所の事業者及び保護者への支援継続



<見直し後>

③ 待機児童を解消するため、認証保育所の事業者及び保護者への支援の継続を図り、認証保育所制度の継続を東京都に要望していくとともに、既存施設である幼稚園等を見童の受入れ先として有効活用するため、入園料等補助の支援を図ります。

*認証保育所の事業者及び保護者への支援継続

*私立幼稚園等入園料補助金による保護者への支援